

機殿まちづくりだより

機殿まちづくり協議会会報

第14号

発行:2013・1・1

機殿まちづくり

広報編集委員会

松阪市六根町

TEL:0598-59-0351

発言と行動の年に

機殿まちづくり協議会会長 澤村 茂



あけましておめでとうございます。

皆さまのご協力により、当会の活動も年々充実したものとなってきています。

納涼まつりや公民館まつり・防災訓練にもたくさんのご参加をいただきました。

機殿にもこんなに多くの人々がおられ、多くの若者の力強さも感じる事ができました。しかし、高齢化の波は、この地域にも確実に迫ってきています。

私たちの活動は、まだまだ役員・係りの活動に止どまっており、役員もこれでいいのか、もっと何かしなければならぬのではないかと日々悩んでおります。

誰もがみな安心して住める地域にしていけることが求められていますが、より多くの方々に関心を持っていただくには、またもっと多くの方に参加をしていただくにはどうしたらいいのかなど、まだまだ課題がいっぱいです。

国の政治は、年末の選挙で方向が変わりました。この選択が正しかったかどうかは、これからの行動を注意深く見ていくことが大事になるでしょう。

私たちの会の活動も、一部の人に任せることなく、皆さまお一人おひとりが地域の未来は、自分たちが担うものだとお考えいただき、どんどんご意見をお寄せいただきたいのです。

平成25年を発言の年にし、行動の年にしていきたいと思います。よろしくお願いします。

人が優しいまち
人にも優しいまち
はたどの

あいさつで
広げよう!!
笑顔の輪





これからの行事



1月13日(日) 健康講演会とお楽しみ会

香川ゆう子さんのトークと歌謡ショー、健康講話、ニュースポーツの紹介・体験、カラオケコーナーなどお楽しみがいっぱいです。

場 所:機殿小学校多目的ホール

時 間:午前10時～12時までの開催

—— 申し込みは不要です 多数のお越しをお待ちいたします ——



実りの秋 イベントもたくさんありました！！



11月2日

センターの花壇に花苗の植え込み



来春が待たれます。💙

11月4日

ふれあいウォーキング



😊 もっと歩きたい！ 疲れた！感想はさまざま。
おしゃべりも弾んだ秋晴れの日。参加者35名



11月6日

農業先進地視察研修

近江八幡市安土町の「農事組合法人 サン燦ファーム」
を訪問 勉強させていただきました。参加者29名

いろいろ
努力され
てるなあ。



11月11日 公民館祭りに参加

部会ごとのブースで展開 多数の方に関心をもっていただきました



▲健康福祉部会

「座談会の内容発表など」



▲環境・エコ推進部会

「電気エネルギーに関する展示」



▲農業振興部会

「お米の食べ比べ会」

11月23日 防災訓練口（自治連合会、まちづくり協議会 共催）



雨天にもかかわらず、各町から約250名の皆さんが参加され、機殿小学校までの避難と、消火器や毛布を使った担架づくり等の体験訓練を行いました。



今後の会議の日程について(現時点でわかっているもの)



1月8日（火）19：30～

役員会

1月18日（金）19：30～

環境・エコ推進部会

1月22日（火）19：30～

農業振興部会

2月1日（金）19：30～

健康福祉部会

3月13日（水）19：30～

広報編集委員会

～協議会役員・部会員のみなさまへ～

皆様にはつね日ごろ、ご多忙中会議へご出席いただきありがとうございます。現在、上記の会議が予定されています。ご都合のつかない時は、お早めにご連絡をいただきますようお願いします。

連絡先 機殿まちづくり協議会（機殿地区市民センター☎：59-0351）



環境・エコ推進部会より

副部会長 西川 弘見

これからの環境・エコ推進部会

環境・エコ推進部会も設立から4年目に入りました。

おぼつかない足取りではありますが、少しずつ取り組みながら、歩みを進めてきました。

これまでに行ったのは、看板やのぼり旗を各地に設置することでの啓発運動。ホタル生息の勉強会。ゴミゼロ運動。そしてまずは市民センター周辺からはじめた花いっぱい運動など。

それでも、「まちづくり」の原点である『住民参加による、住民のための地域づくり』には、まだまだ近づいていない部分もあるのではないかと感じています。

今後も、あまり費用をかけずに、楽しみながら取り組める「環境・エコ」活動、身近で地に足のついた、誰もが参加できるようなテーマを模索中です。ぜひ皆様からのアイデアもお寄せいただければ有り難いと思っています。これからも、ご協力と参加をお願いします。

◆公民館まつり◆「環境・エコ」の展示

11月11日。曇り空の寒い中ではありましたが、中部電力㈱の社員2名のご協力のもと、「環境・エコ」に関係のある実演をしました。

①模型を使った二酸化炭素の増加が地球温暖化に大きく関係している様子の説明。

②水蒸気による発電のしくみ、など。

当日は子どもたち、地域のみなさん、そして黒石校長をはじめ学校の先生方にも関心を持っていただき、ありがとうございました。

その後、小学校では5、6年生を対象に、中部電力㈱による出前授業が実施されました。

好奇心旺盛な子供たちにとって、専門家の知識を得ることは良い意味で刺激になったのではないかと感じています。職種の壁を超えた授業は、「環境・エコ」のみならず普段の学習意欲向上にもつながるのではないかと、期待しております。



広報編集委員より



前号から今号まで時間が押してきましたのでどうなるかと心配いたしました。予定通りの発行ができホッとしています。秋にはいろいろな行事がありました。また環境・エコ推進部会からは時宜に応じた原稿をお寄せいただきありがとうございました。

まちづくりだよりが、会員皆様の架け橋となれますよう願っております。協議会活動に参加して思ったこと、望みたいこと、折々に感じることなど、どうぞ様々な視点からの原稿をお寄せください。次号は平成25年4月1日発行予定です。原稿は3月8日(金)までにお寄せください。よろしくお願いいたします。

編集後記

地域活動また部会活動等の活性に目を向けて広報誌の内容を充実させて行きたいと委員一同思っておりますのでご協力お願い致します。

編集委員

委員長

農業振興部会

西川 幸二

副委員長

環境・エコ推進部会

鈴木 正一

副委員長

健康福祉部会

関岡 博

委員

農業振興部会

鈴木 為夫

委員

健康福祉部会

中谷 啓子

委員

環境・エコ推進部会

河合 公美